

## 市民生活・都市活力部会における議論

### 「生活保護制度に関する国と地方の協議」の状況について

- ・ 大阪市長、事務方の報告

### 要請内容等に関わって

- ・ 部会各市長で意見交換等
- ・ ご発言ポイント

神戸市長

「厚生労働省政務三役・社会援護局長と、この部会の市長で、実質的な話し合いを近々ぜひ持ってはいかがか。」

広島市長

「国と地方が歩み寄り、役割分担等も弾力的に考えることが重要。」

福岡市長

「生活保護はナショナル・ミニマムであり、全額国庫負担であるべき。その原則を踏まえつつ、協議が前に進むよう、実を取ることも重要。」

岡山市長

「指定都市を応援する国会議員の会の場でもアピールが重要。」